

のり海況速報 第10報 (30-10)

平成31年2月8日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 2/5：内湾(ふさなみ) 2/5：内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(2/5) 自動観測ブイデータ(2/5)
 モニタリングポスト(2/5：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は8.3～11.4℃、塩分は31.2～33.0でした(図1)。
- ・内房北部(浦賀水道2番ブイ調査点以北)の表層水温は11.8～16.2℃、塩分は33.4～34.6でした(図1)。
- ・富津地区南部のり漁場周辺で、沖合水(塩分33.5以上)の波及がみられました(図1,2)。

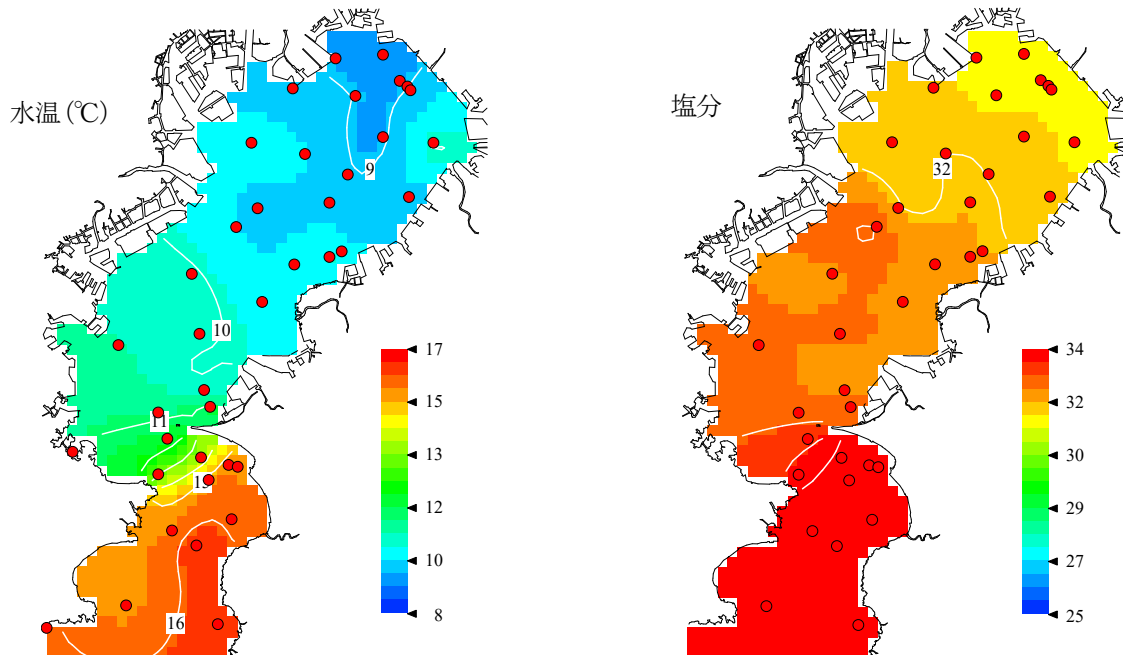


図1 表層の水温・塩分(平成31年2月5日)

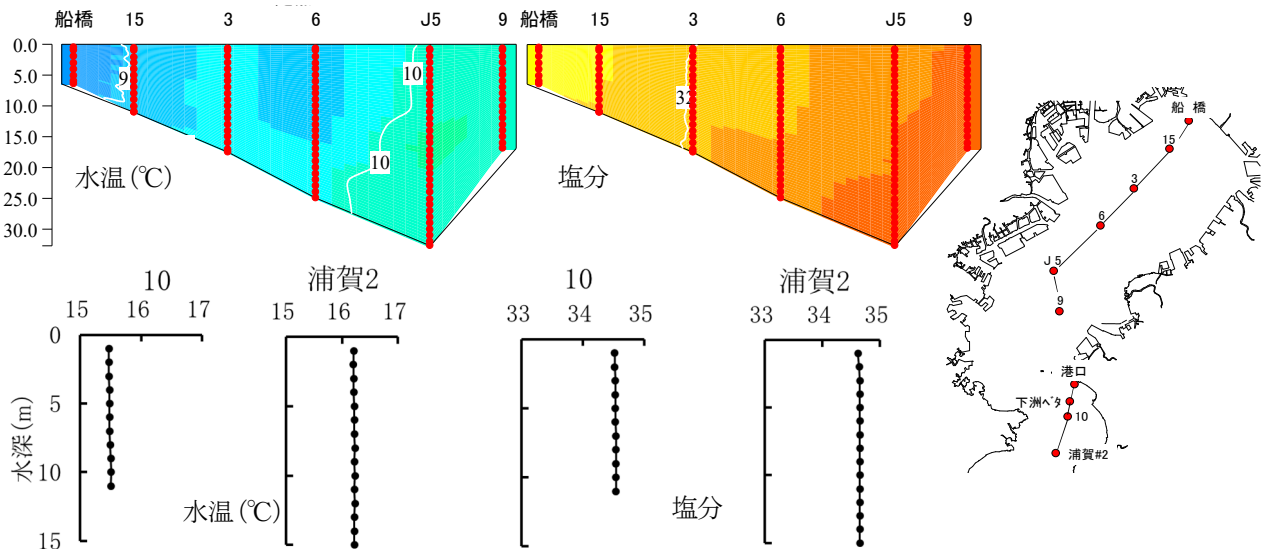


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布(平成31年2月5日)
 上：内湾(縦断面)、下：内房北部(グラフ)、右：調査ライン

【 赤潮 ・ 栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150 %以上、透明度 1.5 m 以下、pH8.5 以上）は確認されませんでした。
- ・ 内湾及び内房北部のプランクトン優占種は珪藻キートセロス、スケルトネマ、タラシオシラ、透明度は 2~9 m でした。
- ・ 内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が 59~478 $\mu\text{g/L}$ 、リンが 1 未満~9 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・ のり漁場では、窒素は富津地区南部で、ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。リンは富津地区南部を除き、ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

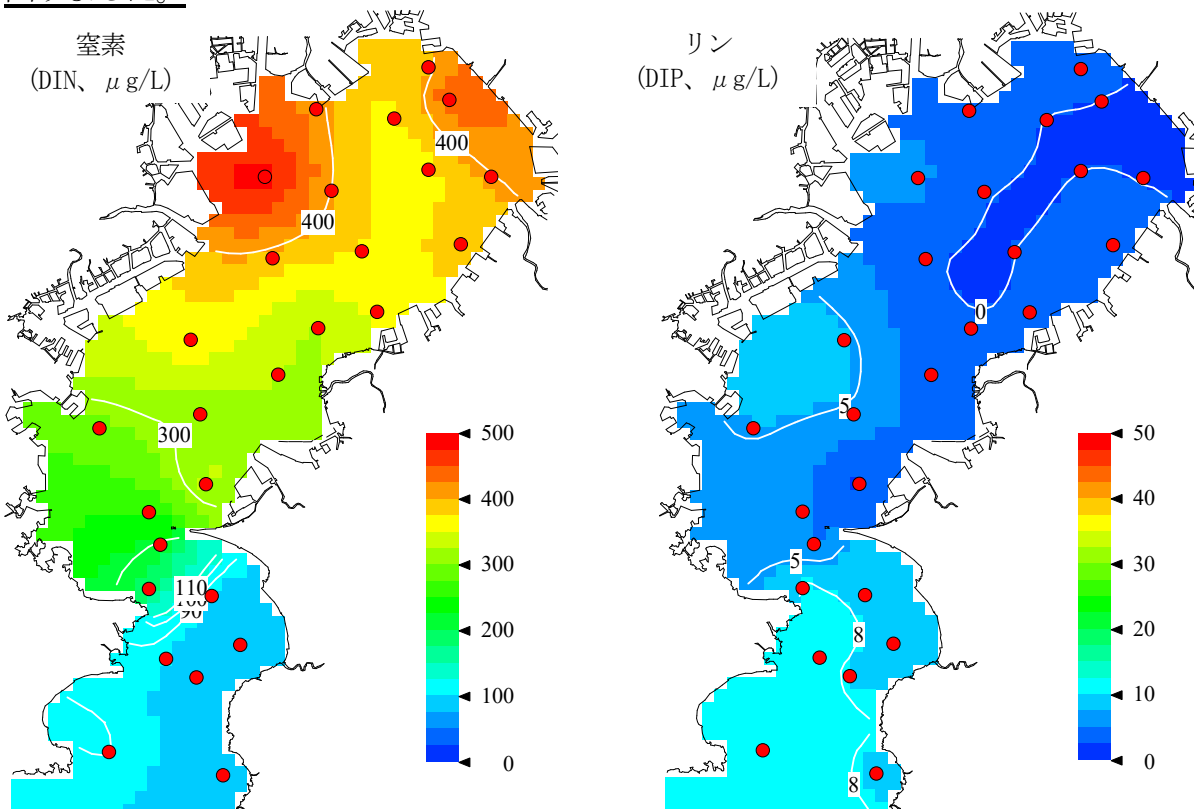


図 3 表層の栄養塩濃度の分布(平成 31 年 2 月 5 日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル	窒素 110 $\mu\text{g/L}$	リン 8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン 5 $\mu\text{g/L}$

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”ノリ養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbisuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html